

ごてんばの 富士山豆博士

神山小学校

6年生124人が取り組みました。

総合的な学習の取り組み

登山道、生息する動植物、噴火の歴史や自然災害、内部構造、どのように自然を守っていくのかなど個々が様々な課題を持ち、同様の課題を持った仲間と活動グループを作りました。それぞれの課題についてインターネット、書物、新聞記事、身近な人への取材など様々な方法で調べ、グループで新聞作成やペープサート(紙人形)、劇、模型作りなど創意工夫してまとめました。

国語と運動した

横断的な取り組み
「富士山の自然を守るために、私たちに何が出来るか」をテーマにパネルディスカッションを開催しました。グループごとに資料を川渡し、「ごみ拾いや植林活動など実際に自然保護活動を行う」「登山道に自然



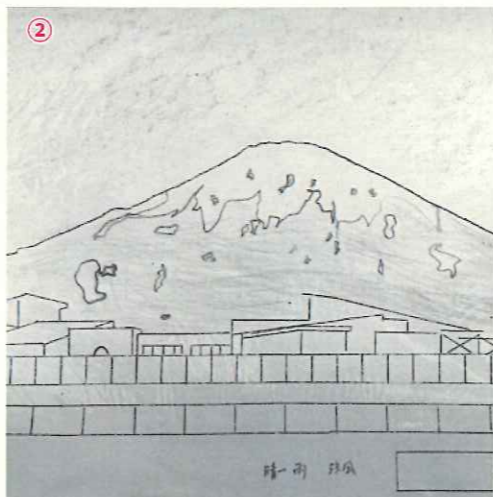
①富士山の模型作り
②グループでの活動のまとめ
③富士山の内部を表した模型

高根小学校

4年生45人が取り組みました。

フィールドワーク

水ヶ塚公園から御殿場口5合目でフィールドワークを行いました。富士山を歩いてみて、地面が柔らかいことや想像以上に苔が雨水を吸水していることなど、見ただけでは感じることができない感動を学ぶことができました。



①富士山認定ガイドと幕岩へ
②日々の富士山の風景を観察

富士山をテーマにした詩の教室
須走在任の詩人、忍城春宣さんを講師に招き、富士山をテーマにした詩の教室を開きました。「大きい」「高い」という一般的な見方ではなく、「心の宝物」「かき氷のよう」など様々な価値観が生まれました。富士山への尊敬の念や愛情、恐怖、全ての方が見えたい思いであることを教えていただきました。

富士山の観察

4月から富士山の観察を続け、残雪や山肌の様子を継続的に記録し、季節ごとの変化など今までの気付けなかった富士山の様子を発見することができました。
劇の公演
富士山の現状を周りの人に伝えるため、ごみ問題・歴史・水との関係を柱とした劇を披露しました。準備する中で、富士山の知識を更に深めることができました。

御殿場中学校

1年生230人が取り組みました。

防災

地震や噴火などの自然災害からの身の守り方や、どのように地域で活躍すればいいのか学び、ハザードマップやアルミ缶コンロを作製しました。

環境

富士山の水資源について水質調査を行い、市内の湧水と柿田川公園の湧水の違いについて追究活動を行いました。

観光

市内にある富士山の見えるスポットを出し合い、観光マップを製作しました。

食

富士山がみくりやそばの誕生に与えた影響や、みくりやそばの歴史的背景・文化的な成り立ちについて調べ、実際にみくりやそばを作り、一般的なそばとの違いを確かめました。

その他

図書館で富士山の歴史や測候所の役割等を追究し、御胎内でのフィールドワークでは、自然現象や成り立ちを学びました。各々が調査追究してきた内容をまとめ、校内掲示や写真展を行い、保護者や地域に向けて発表会を行いました。



①富士山の成り立ちや自然現象についての講義
②「みくりやそば」のそば打ち体験

南中学校

1年生151人が取り組みました。



避難所生活体験

噴火時の避難所生活を想定し、アルファ米やパンの缶詰など食生活について体験し学びました。

講演会・調べ学習

東富士山荘の米山千晴さんを講師に招き、富士山の形成や噴火活動が生み出した自然環境、登山のマナーや注意点等を学び、疑問に感じたことを本やインターネットを活用し調査しました。

富士山への手紙コンクール

富士宮市主催の「富士山への手紙コンクール」に参加し、富士山に対する想いを手紙にしました。

フィールドワーク

須走口5合目から本6合目まで登山し、小富士や滑沢などに



①富士山の自然形成についての学習
②フィールドワークでの体験

問い合わせ
環境課 ☎ (83)1603